

# 西部クリーンセンター維持管理に関する情報

令和 4 年 12 月

## 1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物・事業系一般廃棄物)							
焼却量		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	1号炉	t	1,199.27	1,164.76	731.43	1,251.43	1,450.21	1,355.02	1,168.38
	2号炉	t	1,163.22	1,154.88	1,382.43	1,229.06	1,444.23	1,354.23	1,163.59
	合計	t	2,362.49	2,319.64	2,113.86	2,480.49	2,894.44	2,709.25	2,331.97
		単位	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
	1号炉	t	1,142.66	1,040.83				10,503.99	
	2号炉	t	1,078.16	988.26				10,958.06	
	合計	t	2,220.82	2,029.09	0.00	0.00	0.00	21,462.05	

## 2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

12 月		1号炉			2号炉			備考
		燃焼室中燃焼ガス温度	集塵機流入燃焼ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	燃焼室中燃焼ガス温度	集塵機流入燃焼ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	
日	曜日	℃	℃	PPM	℃	℃	PPM	
1	木	899	183	0.0	897	184	0.8	
2	金	902	183	0.0	900	184	1.0	
3	土	900	183	0.2	899	184	1.0	
4	日	905	184	0.0	897	184	0.8	
5	月	905	185	0.1	895	184	0.8	
6	火	900	187	0.2	899	184	0.8	
7	水	903	184	0.0	898	184	0.8	
8	木	898	180	0.1	898	183	0.6	
9	金	905	185	0.0	899	185	1.0	
10	土	904	182	0.1	897	182	0.8	
11	日	902	184	0.0	899	183	0.9	
12	月	901	186	2.0	897	185	1.7	
13	火	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
14	水	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
15	木	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
16	金	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
17	土	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
18	日	—	—	—	—	—	—	補修工事の為、両炉停止
19	月	898	185	3.2	901	184	1.5	
20	火	906	184	0.6	899	184	1.2	
21	水	905	186	0.4	898	185	1.1	
22	木	902	185	0.4	902	184	1.0	
23	金	906	186	0.2	902	183	1.2	
24	土	903	186	0.3	902	183	0.7	
25	日	903	186	0.1	900	184	1.0	
26	月	906	186	0.3	897	185	1.0	
27	火	905	184	0.5	900	184	1.2	
28	水	905	186	0.5	897	177	1.4	
29	木	905	186	0.7	899	184	1.3	
30	金	905	186	0.5	901	184	1.2	
31	土							

維持管理基準値	800以上	200以下	100以下	800以上	200以下	100以下
平均値	903	185	0.4	899	184	1.0
最大値	906	187	3.2	902	185	1.7
最小値	898	180	0.0	895	177	0.6

※測定位置については、別紙「西部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと。

※連続測定記録は、西部クリーンセンターにおいて閲覧できます。

3 ばいじんの除去を行った年月日

冷却設備 (ガス冷却室)	1号炉	5月26日	6月24日	9月6日	12月14日			
	2号炉	5月19日	9月17日	12月14日				
排ガス処理設備 (集塵機)	1号炉							
	2号炉							

4 排ガス中のダイオキシン類濃度(1回/年以上測定)

	単位	排出基準値	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日				
測定結果が得られた年月日				
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	5		

※採取位置については、別紙「西部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと。

5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

	単位	排出基準値	炉別	1回目	2回目	3回目	4回目
排ガスの採取年月日			1号炉	R4.5.18	R4.8.8	R4.11.4	
			2号炉	R4.5.17	R4.8.9	R4.11.2	
測定結果が得られた年月日			1号炉	R4.6.15	R4.8.31	R4.11.29	
			2号炉	R4.6.15	R4.8.31	R4.11.29	
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.08	1号炉	0.0019	<0.0013	<0.0011	
			2号炉	<0.00089	0.0015	<0.0011	
硫黄酸化物の量	m <sup>3</sup> N/h	62	1号炉	0.13	0.0028	0.022	
			2号炉	0.083	0.020	0.010	
窒素酸化物濃度	ppm	250	1号炉	110	57	100	
			2号炉	100	90	97	
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> N	700	1号炉	40	4.5	1.5	
			2号炉	19	4.1	2.1	
全水銀濃度	μg/m <sup>3</sup> N	50	1号炉	1.2	1.0	0.48	
			2号炉	0.62	0.45	<0.028	

※採取位置については、別紙「西部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと。